



## 「A&Sデータ」とは・・・

- 「A&Sデータ」は、「空気調和・衛生工学／公益社団法人 空気調和・衛生工学会 発行」に掲載された「竣工設備調査用紙一覧」の調査内容を、年別に電子データ化（CSV形式）したデータ集です。
- 「A&Sデータ」は、市販の表計算ソフト、データベースソフト等で、利用できます。
- 「A&Sデータ」を利用することで、建築設備の動向をより早く、より正確に把握できます。設備設計を始め、建物全体の企画・基本設計業務、研究開発用データとして活用できます。
- 「A&Sデータ」は、過去3回の調査用紙改訂（注）に伴い、以下の4タイプに分かれます。
  - I期（1984～1992年版） [旧製品名：空気調和・衛生工学会データ]
  - II期（1993～1999年版）
  - III期（2000～2016年版）
  - IV期（2017年版以降）

I～IV期の調査項目の相違点については、

### 調査用紙（データ年）別 調査項目の主な相違点

をご覧ください。

また、各データの調査用紙回収期間、および掲載した学会誌の掲載号については、

### 各データの調査用紙回収期間と学会誌掲載号

をご覧ください。

(注) 主な改訂内容

1993年7月調査（1993年版）より	…	記入欄を増加、質問内容を充実
2000年9月調査（2000年版）より	…	回答方式を記入式から選択式へ、 廃棄物処理施設の調査追加
2017年9月調査（2017年版）より	…	省エネルギー評価、空調方式、省エネ手法、 衛生器具の調査項目の追加変更

I～IV期のデータは調査項目が異なりますが、通年での分析を可能とするため、同じフォーマットとなるように調整しています。ただし、調査時において調査項目に含まれていなかった内容に関するデータは、収録されておりません。

調査用紙(データ年)別 調査項目の主な相違点

調査用紙(データ年)		IV期 (2017年版~)		III期 (2000~2016年)		II期 (1993~1999年版)		I期 (1984~1992年版) 旧製品名:「空調調和・衛生工学会データ」		
主な特徴		※選択式。1つの欄に原則1個のデータ。		※選択式。1つの欄に原則1個のデータ。		※記述式。1つの欄に原則1個のデータ。		※記述式。1つの欄に複数個のデータ。		
種類	調査項目	対応調査項目	欄数	詳細	対応調査項目	欄数	詳細	対応調査項目	欄数	詳細
共通	用途・用途番号	用途	6	III期と同様	用途	6	用途番号は廃止。	用途・用途番号	各4	—
	用途別床面積	用途別床面積	6	—	用途別床面積	6	—	用途別床面積	4	—
	基準階面積	基準階面積	1	—	基準階面積	1	—	—	—	—
	設計者・施工者	建築設計者・施工者	各1	—	建築設計者・施工者	各1	—	—	—	—
	設備設計者・施工者	設備設計者・施工者	各1	—	設備設計者・施工者	各1	—	—	—	—
	省エネルギー性能の評価	評価方法	各1	—	—	—	—	—	—	—
		PAL*・BPIm	各1	—	—	—	—	—	—	—
		一次エネルギー消費量・BEIm	各1	—	—	—	—	—	—	—
		PAL・CEC/AC・V・HE・L・EV	各5	—	PAL・CEC/AC・V・HE・L・EV	各5	—	PAL・CEC	各5	—
	特記事項	特記事項	1	—	特記事項	1	—	—	—	—
空調調和設備	空調面積	用途別空調面積率	6	—	用途別空調面積率	6	[%]	用途別空調面積率	4	[%]
	装置負荷	冷房負荷・暖房負荷	各1	—	冷房負荷・暖房負荷	各1	[kW]	冷房負荷・暖房負荷	各4	[kW]
	熱源装置	機器	—	—	機器	—	それぞれ対応する。	機器	5	—
		総容量・冷・温	各7	—	総容量・冷・温	各7	—	機能・総容量	各5	総容量[kW]
		使用エネルギー源	—	—	使用エネルギー源	—	—	使用エネルギー源	5	—
		対象用途	—	—	対象用途	—	—	—	—	—
	空調方式	空調方式・系統数	—	—	空調方式・系統数	—	それぞれ対応する。	空調方式・系統数	各5	—
		外気量・フィルター試験方法	各7	—	外気量・フィルター試験方法	各7	—	外気量・フィルター効率	各1	—
		対象用途	—	—	対象用途	—	—	—	—	—
		蓄熱槽	蓄熱槽種類・容量	各5	—	蓄熱槽種類・容量	各5	—	蓄熱槽種類・容量	各5
使用管材	冷水管・温水管	各3	—	冷水管・温水管	各3	—	冷水管・温水管	各1	—	
	冷却水管・蒸気管・冷媒管	—	—	冷却水管・蒸気管・冷媒管	—	—	冷却水管・蒸気管・冷媒管	—	—	
電力量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	契約一般・契約深夜	各1	—	契約一般・契約深夜	各1	「一般」「深夜」別。	契約一般・契約深夜	各1	「一般」「深夜」別。	
	他工費%・仮設費%	各1	—	他工費%・仮設費%	各1	—	他工費%・仮設費%	各1	—	
省エネ手法	省エネ手法	1	III期と同様。選択肢追加。	省エネ手法	1	複数選択。	省エネ手法	5	—	
給排水衛生設備	設備システム	給水・水源・方式・配管材	各4	III期と同様	給水・水源・方式・配管材	各4	—	給水・水源	1	水源(上下・中水等)
	給水・給湯・排水・通気・消火設備	方式	各1	—	方式	各1	複数選択。	方式	各4	—
		配管材	各4	—	配管材	各4	—	配管材	各4	—
	排水処理	分類・処理水・BOD	各4	—	分類・処理水・BOD	各4	BOD[mg/l]	分類・処理水・BOD	各4	BOD[mg/l]
		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計画人口	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	受水槽	水源・材質・容量・台数	各4	—	水源・材質・容量・台数	各4	—	水源・材質・容量・台数	各4	—
	高置水槽	水源・材質・容量・台数	各5	—	水源・材質・容量・台数	各5	—	水源・材質・容量・台数	各5	—
	貯湯槽	水源・容量・台数	各4	—	水源・容量・台数	各4	—	水源・容量・台数	各4	—
	計画水量	水源・給水量	各3	—	水源・給水量	各3	—	水源・給水量	各4	—
工事費構成比	排水処理設備	1	—	排水処理設備	1	浄化槽を含む。	排水処理設備	1	浄化槽を含む。	
	その他・仮設諸経費	各1	—	その他・仮設諸経費	各1	—	その他・仮設諸経費	各1	—	
排水処理施設	排水の種類	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	処理法分類・設置場所	処理法分類・設置場所	各1	III期と同様	処理法分類・設置場所	各1	複数選択。	処理法分類・設置場所	各4	—
	原水の種類	原水の種類	1	—	原水の種類	1	複数選択。	原水の種類	4	—
	接地面積・計画人口	設置面積・計画人口	各1	—	設置面積・計画人口	各1	—	設置面積・計画人口	各4	—
	水量	排水量・使用水量 等	各1	—	排水量・使用水量 等	各1	—	排水量・使用水量 等	各4	—
	水質 流入水・処理水	BOD・SS・COD	各1	—	BOD・SS・COD	各1	—	BOD・SS・COD	各4	—
	処理方式・放流先・再利用用途	処理方式・放流先・再利用用途	各1	—	処理方式・放流先・再利用用途	各1	複数選択。	処理方式・放流先・再利用用途	各4	—
	電力	一般・保安	各1	—	一般・保安	各1	—	合計電力・非常電源・稼働電力	各4	—
	薬剤使用量	塩素剤・凝集剤・pH調整剤	各1	—	塩素剤・凝集剤・pH調整剤	各1	使用量[kg/日]・濃度[%]	塩素剤・凝集剤・pH調整剤	各4	使用量[kg/日]・濃度[%]
	汚泥量	脱水機	1	—	脱水機	1	複数選択。	脱水機	4	—
脱臭装置	処理法・処理風量	各1	—	処理法・処理風量	各1	複数選択。	処理法・処理風量	各4	—	
工事費	工事費	1	—	工事費	1	—	工事費	4	—	



# 「A & S データ」の利用例

(Microsoft Excel を利用した場合の例)

【参考】過去の学会誌「空調調・衛生工学」に発表された分析結果

- 「竣工設備一覧による給排水衛生設備概算用データ分析結果」(平成7年8月号)
- 「竣工設備一覧による概算用データ分析結果(続報-1)給排水衛生設備」(平成13年2月号)
- 「竣工設備一覧による概算用データ分析結果(続報-2)空調調設備」(平成13年3月号)

## STEP 1 : データベースの構築

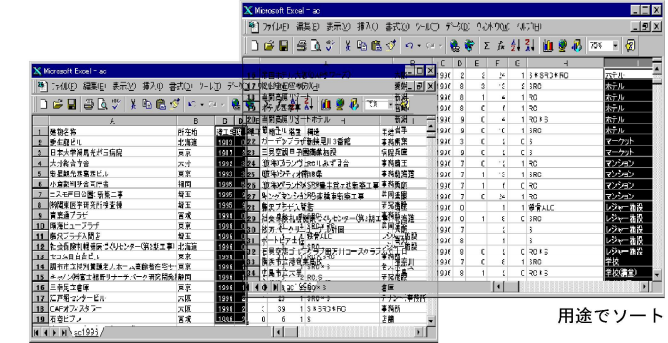
Microsoft Excel を利用してデータを読み込みます。



データを読み込み

## STEP 2 : 目的に合わせたデータの抽出・分析

ソート、フィルタ機能を利用して簡単に目的のデータが抽出できます。

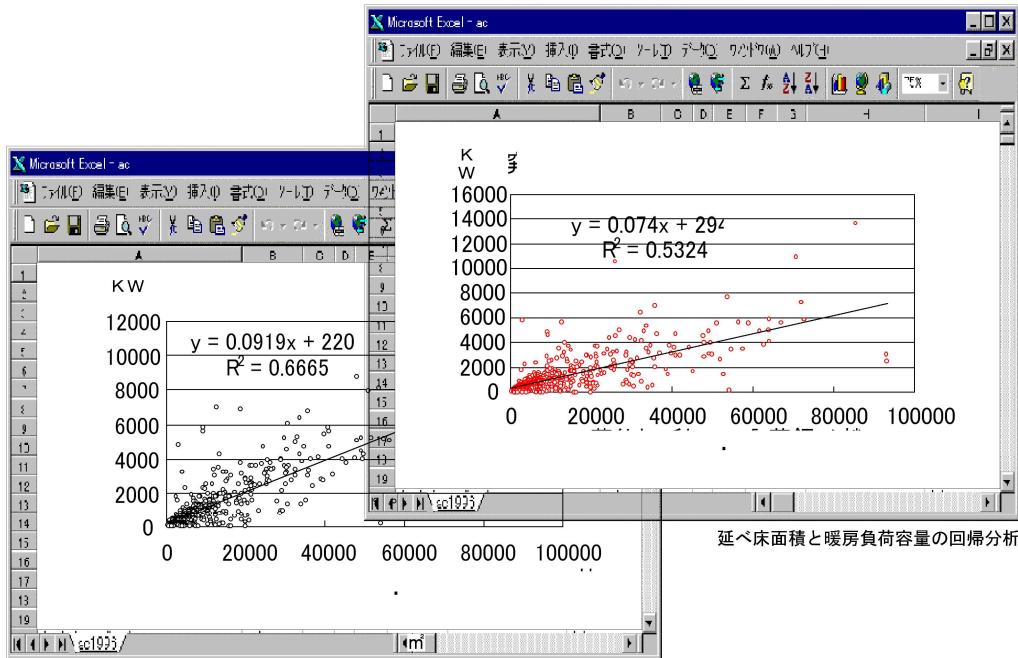


用途でソート

年度でソート

## STEP 4 : さらに高度な分析

回帰分析を行えば、傾向を定量化して表現できます。

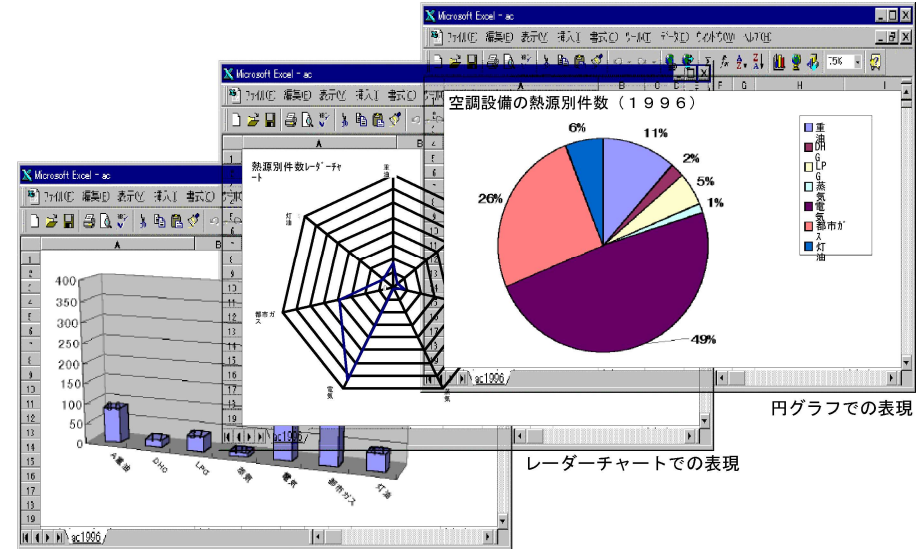


延べ床面積と冷房負荷容量の回帰分析

延べ床面積と暖房負荷容量の回帰分析

## STEP 3 : 抽出・分析結果の表現

グラフ作成機能を利用して、目的に応じたスタイルのグラフが作成できます。



3D棒グラフでの表現

レーダーチャートでの表現

円グラフでの表現

各データの調査用紙回収期間と学会誌掲載号

調査用紙	製品名	竣工設備調査用紙の回収期間	学会誌「空気調和・衛生工学」掲載号
Ⅳ期	2019年版	2019年9月～2020年9月	2021年(令和 3年)2月号 第95巻 第2号
	2018年版	2018年9月～2019年9月	2020年(令和 2年)2月号 第94巻 第2号
	2017年版	2017年9月～2018年9月	2019年(平成31年)2月号 第93巻 第2号
Ⅲ期	2016年版	2016年9月～2017年9月	2018年(平成30年)2月号 第92巻 第2号
	2015年版	2015年9月～2016年9月	2017年(平成29年)2月号 第91巻 第2号
	2014年版	2014年9月～2015年9月	2016年(平成28年)2月号 第90巻 第2号
	2013年版	2013年9月～2014年9月	2015年(平成27年)2月号 第89巻 第2号
	2012年版	2012年9月～2013年9月	2014年(平成26年)2月号 第88巻 第2号
	2011年版	2011年9月～2012年9月	2013年(平成25年)2月号 第87巻 第2号
	2010年版	2010年9月～2011年9月	2012年(平成24年)2月号 第86巻 第2号
	2009年版	2009年9月～2010年9月	2011年(平成23年)2月号 第85巻 第2号
	2008年版	2008年9月～2009年9月	2010年(平成22年)2月号 第84巻 第2号
	2007年版	2007年9月～2008年9月	2009年(平成21年)2月号 第83巻 第2号
	2006年版	2006年9月～2007年9月	2008年(平成20年)2月号 第82巻 第2号
	2005年版	2005年9月～2006年9月	2007年(平成19年)2月号 第81巻 第2号
	2004年版	2004年9月～2005年9月	2006年(平成18年)2月号 第80巻 第2号
	2003年版	2003年9月～2004年9月	2005年(平成17年)2月号 第79巻 第2号
	2002年版	2002年9月～2003年9月	2004年(平成16年)2月号 第78巻 第2号
	2001年版	2001年9月～2002年9月	2003年(平成15年)2月号 第77巻 第2号
	2000年版	2000年9月～2001年9月	2002年(平成14年)2月号 第76巻 第2号
Ⅱ期	1999年版	1999年9月～2000年9月	2001年(平成13年)2月号 第75巻 第2号
	1998年版	1998年9月～1999年9月	2000年(平成12年)2月号 第74巻 第2号
	1997年版	1997年9月～1998年9月	1999年(平成11年)2月号 第73巻 第2号
	1996年版	1996年9月～1997年9月	1998年(平成10年)2月号 第72巻 第2号
	1995年版	1995年9月～1996年9月	1997年(平成9年)2月号 第71巻 第2号
	1994年版	1994年9月～1995年9月	1996年(平成8年)3月号 第70巻 第3号
	1993年版	1993年7月～1994年6月	1995年(平成7年)2月号 第69巻 第2号
Ⅰ期	1992年版	1992年7月～1993年6月	1994年(平成6年)2月号 第68巻 第2号
	1991年版	1991年7月～1992年6月	1993年(平成5年)2月号 第67巻 第2号
	1990年版	1990年7月～1991年6月	1992年(平成4年)2月号 第66巻 第2号
	1989年版	1989年7月～1990年6月	1991年(平成3年)2月号 第65巻 第2号
	1988年版	1988年7月～1989年6月	1990年(平成2年)2月号 第64巻 第2号
	1987年版	1987年7月～1988年6月	1989年(平成元年)2月号 第63巻 第2号
	1986年版	1986年7月～1987年6月	1988年(昭和63年)2月号 第62巻 第2号
	1985年版	1985年7月～1986年6月	1987年(昭和62年)2月号 第61巻 第2号
	1984年版	1984年7月～1985年6月	1986年(昭和61年)2月号 第60巻 第2号

# 「A & S データ」収録の設備調査項目

## 共通事項

建物名称 工事種別 所在地 竣工年 竣工月 階数地下 階数地上 階数塔屋 構造  
用途 数量 床面積 空調面積率 延べ床面積 基準階面積 各設備電力 各設備機械室面積  
省エネルギー性能 (評価方法 PAL\* 一次エネルギー消費量 BPI BEI PAL CEC)  
特記事項

## 空調設備

熱源機械室面積 空調・換気・排煙機械室面積 中央監視室面積 ダクトスペース・パイプシャフト面積 その他面積  
冷房負荷 暖房負荷 熱源機器 総容量 (冷・温) 使用エネルギー源 熱源機器対象用途  
空調方式 系統数 給気量 外気量 フィルタ試験方法 フィルタ効率 空調方式対象用途  
蓄熱槽種類 蓄熱槽容量 冷水管材 温水管材 冷却水管材 蒸気管材 冷媒管材  
契約一般電力 契約深夜電力 熱源機器電力 ポンプ電力 空調ファン電力 換気ファン電力 排煙ファン電力  
空調工事費 熱源費% 空調費% 配管費% ダクト費% 換気費% 排煙費% 自動制御費% 他工費% 仮設費%  
省エネ手法

## 給排水衛生設備

受水槽室面積 消火設備室面積 パイプシャフト面積 その他面積 給水量 給湯量 受水槽-材質・容量・台数  
高置水槽-材質・容量・台数 貯湯槽-材質・容量・台数 給水システム・配管材 給湯方式・熱源器・配管材  
排水システム・配管材 通気システム・配管材 消火システム・配管材 排水処理分類・処理水量・処理水BOD  
衛生器具数-洋式大便器 (男・女・共用・床排水・壁排水・節水器具・センサースイッチ・洗浄便座・手すり)・  
小便器 (手すり)・洗面器手洗器 (自動水栓・手洗乾燥機・電気温水器)・ユニットバス (単独設置・三点設置・  
ユニットシャワー)・多機能トイレ (オストメイト)・その他 給排水電力 消火電力 合計動力  
衛生工事費 給水費% 給湯費% 排水費% 器具費% 消火費% ガス費% 排水処理費% ちゅう房費% 他工費%  
仮設費%

## 廃棄物 処理設備

収集方法 廃棄物処理室面積 貯留方式 貯留容量と台数 廃棄物保管用冷蔵庫 生ごみ処理機 (処理量)

## 排水処理施設

処理法分類 原水の種類 設置場所 処理方式 放流先 再利用用途  
設置面積 計画人口 原水量 処理水量 再利用水量 排出時間 平均使用量 ピーク係数  
流入水BOD 流入水SS 流入水COD 処理水BOD 処理水SS 処理水COD  
塩素剤-薬剤名・濃度・使用量 凝集剤-薬剤名・使用量 pH調整剤-薬剤名・濃度・使用量  
汚泥処理-脱水機・汚泥量・水分% 脱臭装置-処理法・処理風量 一般電力 保安電力 排水工事費

## お申し込み、製品発送

### ●注文書送付

カタログ添付の「注文書」にご記入の上、下記宛先まで  
FAX、もしくは郵送にてお送りください。

### ●代金支払い

銀行振込にてお支払い下さい。  
なお、振込手数料はお客様にてご負担願います。

### ●製品発送

ご入金確認後、弊社より発送させていただきます。

## 価格（消費税込・送料別途）

1年分のデータが1枚のCD-ROMに収録されています。  
CD-ROM 1枚(1年分)ずつ別売です。

- IV期（2017年版以降） : 1枚(1年分) 70,400円
- III期（2000～2016年版） : 1枚(1年分) 70,400円
- II期（1993～1999年版） : 1枚(1年分) 70,400円
- I期（1984～1992年版） : 1枚(1年分) 66,000円



株式会社アーキテック・コンサルティング

〒110-0016 東京都台東区台東1-3-5 反町ビルディング8F

TEL. 03-5807-3320 FAX. 03-5807-3324

■カタログに記載されている仕様、価格は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。  
■Microsoft、Excel は、Microsoft Corporationの商標です。  
■本カタログの掲載文、写真等の無断転載を禁じます。  
■本カタログは、再生紙を使用しています。